

2024年10月

日本金融学会 80 年史プロジェクトについて

日本金融学会 80 年史プロジェクト（以下、本プロジェクト）は、2023 年 5 月の理事会での承認、同月の会員総会での報告を受けて開始されました。本プロジェクトでは、学会 HP に掲載されている『70 年史』の編纂以降、80 周年を迎えた 2023 年までの 10 年間を対象に、将来の『百年史』編纂などに備えて、この間の学会活動に関する資料を収集し、記録として残すこととなりました。その際、学会活動を支えてきた会員（会長など）の証言も集めることとされました。その成果は、HP への掲載により公開するとともに、収集した資料（事務局保管資料を含む）はクラウドを利用したデジタル・アーカイブとして保存することを目指すこととし、『70 年史』までの年史編纂の成果ならびに学会活動に関する資料についても、あわせてデジタル・アーカイブとして保存することを展望することとなりました。また、当該記録をもとに学会の活動を分析した展望論文を『金融経済研究』に掲載することとなりました。

編集委員会の体制は以下のとおりです。

委員長 鎮目 雅人（早稲田大学）

副委員長 佐藤 政則（麗澤大学）

委員（五十音順）伊藤真利子（東京成徳大学）

柴本 昌彦（神戸大学）

平山 賢一（東京海上アセットマネジメント）

家森 信善（神戸大学）

歴代会長からの寄稿文、全国大会および各部会・事業の記録について、概ね収集を終え、2024 年 5 月以降、準備の整ったものから『[日本金融学会 80 年の歩み](#)』として学会 HP での公開を開始しています。並行して、事務局所蔵資料の整理を進め、簡易目録を作成するとともに、『40 年史』、『60 年史』を PDF 化して学会 HP に掲載したほか、既に掲載されている『70 年史』とのリンクを貼りました。また、過去の大会報告および機関誌掲載論文のリストをもとに、学会員の研究活動の変遷を分析した展望論文を執筆中です。なお、事務局所蔵資料についてもデジタル・アーカイブとして保存し、重要資料については公開を展望しています。

この場をお借りして、本プロジェクトの実施にあたり多大なるご協力とご支援をいただいた会員みなさまに心より御礼申し上げます。

日本金融学会 80 年史編集委員会を代表して

編集委員長

鎮目雅人（早稲田大学）